

2012年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 ミドル・ディスタンス、リレー競技部門超簡易版プログラム



超簡易版です。

必ずプログラム(要項3)をご確認ください。

- 【期日】 2013年3月8日(金)～3月10日(日)
- 【場所】 栃木県日光市
- 【会場】 日光市立所野小学校
- 【主催】 日本学生オリエンテーリング連盟
- 【主管】 2012年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会
- 【後援】 日光市、日光市教育委員会
社団法人日本オリエンテーリング協会
栃木県オリエンテーリング協会
- 【協賛】 株式会社日本旅行



ニッコウキスゲの妖精たち。
ひさしぶりに森の中がさわがしくなったので
うれしくなって高原からおりてきた。

目次

1	モデルイベント.....	2
2	開会式.....	2
3	選手村について.....	2
4	ミドル・ディスタンス競技部門.....	3
4.1	選手権の部.....	3
4.2	一般の部.....	4
5	リレー競技部門.....	5
6	注意事項.....	6

1 モデルイベント

- 3月7日（木）の13:00～16:00、3月8日（金）の9:30～13:30にモデルイベントを開設する。
- モデルイベント会場は「所野コミュニティセンター・憩の家」である。
- モデルイベント地図は事前に各大学へ配布予定である。
- 3月8日（金）はモデルイベント会場から開会式会場まで日本旅行がチャーターバスの運行を行う。バスの運行時間などはプログラム（要項3）を確認すること。

2 開会式

- 開会式は日光市日光総合会館にて行う。
- 会場時刻は13:00である。
- 開会式内に大会受付を設置する。各大学の代表者は必ず15:00までに受付を済ませること。
- 開会式は以下の内容を予定している。
 - ミドル選手権の部スタート抽選
 - 開会宣言
 - 主催者挨拶
 - 来賓挨拶
 - 優勝旗、優勝杯返還およびレプリカ贈呈
 - 選手宣誓
 - テクニカルミーティング
 - シード選手紹介およびシード選手スタート抽選
 - 代表者ミーティング

3 選手村について

- 選手は日光市内の宿舎に分宿する。宿舎の割り振り等はプログラム（要項3）を確認すること。
- 3月8日（金）、9日（土）の20:00～21:00にホテル清晃苑にインフォメーションデスクを設置する。9日（土）は選手権A全出走選手のラップ表およびリレー選手権の部オーダー一覧、リレーのコントロール位置説明の一覧表を配布する。各校の代表者は開設時間内に取りに来ること。

4 ミドル・ディスタンス競技部門

4.1 選手権の部

4.1.1 スタートまでの移動

- 選手権 A 出場選手は選手村バスストップから大会専用バスで会場バスストップへ移動する。会場バスストップから競技会場の間は青白色テープ誘導徒歩約 20 分である。その後、選手権 A 出場選手は会場バスストップから大会専用バスでスタート待機所へ移動する。
- 選手権 B 出場選手は選手村バスストップから大会専用バスでスタート待機所へ移動する。
- スタート待機所から選手権スタート地区までは黄色テープ誘導徒歩約 30 分である。
- バスの時刻表についてはプログラム（要項 3）を確認すること。

4.1.2 スタート

- スタート 3 分前になったら、自分のスタートレーンに入ること。
- スタート 2 分前になったら、2 分前枠に移動すること。
2 分前枠でコントロール位置説明を配布する。
- スタート 1 分前になったら、本スタートへの移動を開始すること。
本スタートまでは赤白色テープ誘導 20m である。
- 遅刻者は遅刻枠に直行し、役員の指示に従ってスタートすること。
所要時間はスタートリストに記載されている時刻からスタートしたものとして計算される。
15 分以上遅刻した場合、参考記録とする。

4.1.3 競技時間

- 競技時間は 1 時間 40 分である。これを超えると失格となる。速やかにフィニッシュへ向かうこと。

4.1.4 フィニッシュ

- フィニッシュは競技会場に設営する。
- パンチングフィニッシュとする。フィニッシュ後は追い越し禁止とする。
- 地図回収を行う。役員の指示に従い、氏名を記入の上、地図を該当する地区学連の箱に入れること。
- 選手権 A のフィニッシュ閉鎖は 15:09、選手権 B は 11:46 である。

4.1.5 コース距離、登距離、優勝設定時間

クラス	距離[km]	登距離[m]	優勝設定時間[分]
MEA	4.8	275	40
MEB	4.5	265	40
WEA	3.7	205	40
WEB	3.5	195	40

4.2 一般の部

4.2.1 スタートまでの移動

- 一般の部出場選手は選手村バスストップから大会専用バスで会場バスストップへ移動する。会場バスストップから競技会場までは青白色テープ誘導徒歩約 20 分である。
- 競技会場から一般の部スタート地区までは緑白色テープ誘導約 20 分である。
- バスの時刻表についてはプログラム（要項 3）を確認すること。

4.2.2 スタート

- スタート 3 分前になったら自分のスタート枠に入ること。
その後、役員の指示に従ってスタートすること。
- 遅刻者は遅刻枠に直行し、役員の指示に従ってスタートすること。
所要時間はスタートリストに記載されている時刻からスタートしたものとして計算される。
15 分以上遅刻した場合、参考記録とする。

4.2.3 競技

- 競技時間は 1 時間 30 分である。これを超えると失格となる。速やかにフィニッシュへ向かうこと。

4.2.4 フィニッシュ

- フィニッシュは競技会場に設営する。
- パンチングフィニッシュとする。フィニッシュ後は追い越し禁止とする。
- 地図回収を行う。役員の指示に従い、氏名を記入の上、地図を該当する地区学連の箱に入れること。
- 一般の部のフィニッシュ閉鎖は 12:14 である。

4.2.5 コース距離、登距離、優勝設定時間

クラス	距離[km]	登距離[m]	優勝設定時間[分]
MUA1	3.6	210	40
MUA2	3.7	205	40
WUA	2.5	150	40
MUB	2.3	135	30
WUB	1.7	100	30
MUF1	2.6	155	30
MUF2	2.6	150	30
WUF	1.7	100	30

5 リレー競技部門

5.1.1 競技会場までの移動

- 選手村バスストップから大会専用バスで会場バスストップまで移動する。
会場バスストップから競技会場までは**青白色テープ誘導徒歩約 20 分**である。
- バスの時刻表はプログラム（要項 3）を確認すること。

5.1.2 一般の部地図配布

- 一般の部の地図を受付にて配布する。各校の代表者は**8:45 までに**地図を受け取ること。

5.1.3 選手権の部地図置き場の確認

- **8:40～8:50**に選手権の部地図置き場を開放する。
- 選手権の部出場選手は各自自分の地図の位置を確認すること。

5.1.4 デモンストレーション

- **9:00～9:15**にデモンストレーションを行う。

5.1.5 スタート

- スタート時刻は以下のとおりである。
 - ME **9:30**
 - WE **9:40**
 - MUR **9:50**
 - WUR/XUR/MUS/WUS **10:00**

5.1.6 チェンジオーバー

- 選手権の部については前走者が競技会場内のスペクテーターズレーンを通過するのを確認することができる。
スペクテーターズレーン通過からフィニッシュまでは**8～12 分程度**かかると予想される。
- 一般の部については前走者接近情報が競技会場内に掲示されるが、接近情報を必ず伝えることを保証するものではない。
- 競技会場からチェンジオーバーに向かう前走者の姿が見えてからチェンジオーバーまでの所要時間は1分弱と予想される。

5.1.7 競技

- 競技時間は以下の通りである。
 - 選手権の部 **5 時間**
 - 一般の部 **4 時間 30 分**
 - スプリント **1 時間 30 分**
- 競技時間を超えると失格となる。速やかにフィニッシュに向かうこと。

5.1.8 フィニッシュ

- フィニッシュ閉鎖時刻は以下の通りである。
 - 選手権の部 14:40
 - 一般の部 14:30
 - スプリント 11:30
- パンチングフィニッシュとする。フィニッシュ後は追い越し禁止とする。
- 第3走者の着順はフィニッシュラインの通過をもって着順判定員が判定する。
第3走者はフィニッシュラインを通過後、着順判定員の指示に従い、着順通りにユニットにパンチすること。

5.1.9 リスタート

- リスタート時刻は以下を予定している。
 - 選手権の部 12:50
 - 一般の部 13:00

5.1.10 コース距離、登距離、優勝設定時間（一人当たり）

クラス	距離[km]	登距離[m]	優勝設定時間[分]
ME	4.7-4.9	325-340	45
WE (1, 3 走)	3.9-4.1	185-200	45
WE (2 走)	2.9-3.1	140-155	35
MUR	3.3-3.4	220-225	30
WUR	2.1-2.2	140-155	30
XUR	2.1-2.2	140-155	30
MUS	3.3	220	30
WUS	2.1	155	30

6 注意事項

この超簡易版プログラムは2012年度インカレミドル、リレー実行委員会広報責任者の中山史野が勝手に作成したものです。内容に誤りがある可能性があります。プログラム（要項3）を必ず確認してください。

